（白金地区）バイアル充填打栓機　一式	366	—	366
（白金地区）遠隔解剖用ロボットシステム　一式	479	—	479
（白金地区）Ｓ８世代データサイエンスコンピューティングシステム　一式	403	1,211	1,615
（本郷）歴史情報処理コンピューターシステム　一式	34	272	306
（病院）重症患者情報管理システム（重症部門運営系）　一式	41	232	273
（病院）手術用内視鏡システム　一式	123	615	738
（病院）独国シーメンスヘルシニアーズ社製放射線装置保守　一式	44	179	224
（病院）東京大学医学部附属病院　看護補助業務　一式	156	263	419
（本郷）東京大学本郷地区建物内警備業務	108	216	324
（本郷）東京大学本郷地区キャンパス警備業務	242	484	727
（本部）東京大学GATEWAY　Campus用地賃貸借（THE LINKPILLAR1 SOUTH）	74	592	666
（本部）財務会計システムデータ移行及び最終テスト作業委託　一式	200	7	208
（本郷）東京大学本郷地区屋内清掃業務委託　一式	314	629	943
（駒場・白金地区）東京大学駒場・白金地区屋内清掃業務委託　一式	148	148	297
（本部）東京大学インターナショナル・ロッジ等管理業務他　一式	127	255	382
（本郷）東京大学（本郷）工学部13号館改修工事	315	—	315
（本郷）東京大学(本郷)(仮称)ダイバーシティ＆インクルージョン棟（Ｂ棟）新営機械設備工事	229	—	229
（中野）東京大学（中野）教育学部附属中等教育学校(Ⅱ期)改修工事	538	—	538
（柏）東京大学（丹生川）宇宙線研究所附属乗鞍観測所（Ⅱ期）改修その他工事	451	—	451
（本郷）東京大学（本郷）基幹整備（浅野切替所等）工事	278	—	278
（本郷）東京大学(本郷)(仮称)ダイバーシティ＆インクルージョン棟（Ａ棟）新営その他工事	844	—	844
（本郷）東京大学（本郷）赤門改修その他工事	184	89	273
（本部）事務情報システム	479	1,756	2,236

Ⅶ．金融商品関係

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債、政府保証債等及び金銭信託に限定し、資金調達については大学改革支援・学位授与機構及び民間金融機関からの借入れ、及び国立大学法人等債の発行により実施しております。資金運用にあたっては国立大学法人法第35条の２が準用する独立行政法人通則法第47条及び国立大学法人法第33条の５第２項の規定に基づき、金銭信託を保有しております。当該運用資産は金利や為替の変動による市場リスクや信用リスク、また資産の特性による流動性リスクを包含していますが、寄附金等資金運用管理要領に基づき資金運用管理委員会においてリスク分散や許容リスク等について検討した上で、適切なリスク管理を実施しております。

大学改革支援・学位授与機構からの借入れの使途は附属病院の整備資金、民間金融機関からの借入れの使途は宿舎整備事業等であり、双方とも文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。国立大学法人等債の使途は、土地の取得及び施設の設置・整備等であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて債券を発行しております。

また、当法人は産業競争力強化法第21条に基づく出資を行い取得した関係会社株式及びその他の関係会社有価証券を保有しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めておりません。また、現金は注記を省略しており、預金、未収入金、未払金及び短期借入金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。　（単位：百万円）

	①貸借対照表計上額	②時価	②－①差額
有価証券及び投資有価証券	22,075	22,075	—
その他有価証券（＊２）	22,075	22,075	—
金銭の信託	55,571	55,571	—
長期借入金	(35,467)	(31,942)	(△3,524)
国立大学法人等債	(58,500)	(35,181)	(△23,318)

（＊１）負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

（＊２）その他有価証券には、新株予約権（貸借対照表価額３百万円）が含まれておりません。

（注１）　市場価格のない株式等は次のとおりです。　（単位：百万円）

区　　分	貸借対照表計上額
関係会社株式	569
非上場株式	445

（注２）　時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しております。

レベル１の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル２の時価：レベル１のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル３の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価